

# 令和5年度第5回理事会 議事録

日 時：令和5年8月2日（水）14:00～15:30  
場 所：愛知県産業労働センター（ウインクあいち）1209会議室  
出 席：藤田、夏目、内田、刑部、柴田、石神、和出、神野、齊藤、笹木、  
杉浦、田中、橋村、石原、明壁、西谷、犬塚、平松、中根顧問  
陪 席：なし  
欠 席：武山、小木曾、畠、岡田監事、山崎監事、  
理事定数：21名  
出席理事数：18名  
議 長：藤田 孝  
書 記：西谷 由美子  
議事録署名人：藤田 孝

## I. 成立宣言

出席役員が過半数を満たすことから議長が理事会の成立を宣言した。

## II. 報告事項

### 1. 行事開催および役員行動報告

7月2日 第22回愛知県医学検査学会

◎藤田、内田、刑部、夏目、柴田、石神、神野、和出、齊藤、田中、小木曾、杉浦、笹木、橋村、  
西谷、畠、犬塚、明壁、平松、岡田監事、中根顧問

7月2日 令和5年度祝賀会・懇親会

◎藤田、内田、刑部、夏目、柴田、石神、神野、和出、齊藤、田中、小木曾、杉浦、橋村、西谷、  
犬塚、明壁、平松、岡田監事、中根顧問

7月5日 第4回理事会

◎藤田、内田、刑部、夏目、柴田、石神、神野、和出、齊藤、武山、田中、小木曾、杉浦、笹木、  
橋村、西谷、犬塚、明壁、平松、岡田監事、山崎監事、中根顧問

7月7日 タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会（名古屋医療センター）事前準備  
◎田中、刑部、石神、和出

7月9日 タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会（名古屋医療センター）

◎田中、刑部、石神、和出

7月27日 第4回執行理事会

◎藤田、夏目、内田、刑部

7月30日 タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会（藤田医科大学）

◎刑部、犬塚

◎は責任者

### 2. 会長・副会長行動報告

#### (1) 第4回執行理事会報告

夏目副会長より資料の提示とともに以下の報告がされた。

- ・令和5年度第4回理事会の議題について検討した。
- ・2024年度第62回日臨技中部圏支部医学検査学会について検討した。
- ・事務所における文書閲覧後の複写について会員より今年度定時総会で意見があった。この件については有料での複写を許可する方向で運用面、金額等を検討し規則を作成することを庶務部へ依頼した。
- ・「令和5年度地域ニューリーダー育成研修会」推薦依頼について  
若手技師へ打診することとした。10/3（締切）
- ・「令和5年度都道府県技師会リーダー育成研修会」の開催について  
日臨技より依頼があり、開催の有無について組織部で検討することとなった。11/3（締切）
- ・ニューイヤーパーティー 2024年1月19日（金）19～21時で開催の方向で検討中。

(2) 藤田会長より以下の報告がされた。

7月 1日 日臨技中部圏支部支部内連絡会議に出席した。

7月 15日 静岡県臨床衛生検査技師会創立 70周年記念式典、記念祝賀会に出席した。

### 3. 各部門報告

#### (1) 総務部門

夏目副会長より以下の報告がされた。

7月 22日 令和 4 年度財産目録の訂正について報告した (HP 掲載と会員一斉メール)。

#### 1 庶務部

柴田庶務部長より資料の提示とともに以下の報告がされた。

7月 5日 異動に伴う研究班班員委嘱状 (1名) を発行し送付した。

7月 6日 名古屋市精度管理専門委員推薦依頼回答書を発行し送付した。

7月 6日 愛知県健康づくり推進協議会大腸がん検診精度管理専門委員推薦依頼回答書を発行し送付した。

7月 6日 日本医療マネジメント学会後援名義使用許可書を発行し送付した。

7月 10日 9月開催の春日井健康フェスティバル 2023 および 11月開催の検査と健康展で使用する超音波診断装置借用のための機器借用願を作成し配布した。

7月 17日 タスクシフト/シェア実技講習会実務委員委嘱状 (0705 前日準備) を作成した。

7月 20日 7月開催の輸血検査研究班基礎講座実務委員委嘱状 2名 (追加分) を作成し配布した。

7月 21日 タスクシフト/シェア実技講習会実務委員委嘱状 0709 を作成した。

7月 21日 タスクシフト/シェア実技講習会実務委員委嘱状 0730 を作成した。

7月 25日 10月開催の生理検査研究班研究会の実務委員委嘱状を作成し配布した。

7月 25日 10月開催の生物化学検査研究班基礎講座実務委員委嘱状を作成し配布した。

7月 25日 10月開催の生物化学検査研究班基礎講座の外部講師依頼状を作成し、送付した。

7月 26日 2023年度愛知県臨床検査精度管理調査の試料準備実務委員委嘱状を発行し配布した。

##### ・愛臨技 HP 求人情報掲載実績報告

7月 7件 (6施設) 1施設より採用により掲載取下げ依頼の連絡

##### ・臨床検査パネル貸出規則の申請様式の修正

提出経路修正と押印欄廃止

#### 2 会計部

石神会計部長より資料の提示とともに以下の報告がされた。

・学術部、各地区の会務報告書および会計執行状況について確認した。

・令和 4 年度財産目録の訂正について説明があった。

#### (2) 学術部門

##### 1. 学術部

神野学術部長より資料の提示とともに以下の報告がされた。

・日臨技生涯教育助成金：新人サポート研修会・生殖医学検査研究班研究会・血液検査研究班研究会・一般検査研究班基礎講座に支払われた。

・新人サポート研修会は事前申込総数 465 名レポート提出 314 名 (県内 220、県外 94) であった。

・会員から『らぼニュースが配信される時点で研究会や講演会等の事前申込ができるとよい。申込期間を失念することがある。』との意見があり、らぼニュース配信と同時 (毎月 1 日) に事前申込開始を行うなどの案が出されたが、学術部会議で検討することとした。

2. 精度管理事業部  
齊藤精度管理事業部長より資料の提示とともに以下の報告がされた。  
・6月30日に第3回精度管理事業部会を開催し、試料発送までの工程を確認した。  
・7月12日に精度管理調査参加申込を締め切った。本年度の申込数は149施設であった。  
　　化学：126、免疫：91、血液：130、一般：126、生理：91、微生物：61、  
　　細胞：56、病理：55、輸血：96、遺伝子：58、生殖：21

(3) 渉外部門

1 各地区報告

- 尾張北地区  
橋村理事より以下の報告があった。  
7月21日 第2回地区運営会議を現地+Web開催した（参加：8施設9名）。
- 尾張南地区  
畠理事より以下の報告があった。  
7月12日 第2回地区運営会議を現地開催した（参加：9施設10名）。
- 知多地区  
明壁理事より以下の報告があった。  
7月13日 第3回地区運営会議をWeb開催した（参加：7施設8名）。
- 西三河地区  
犬塚理事より以下の報告があった。  
7月18日 第2回地区運営会議を現地+Web開催した（参加：15施設16名）。

2 組織部

- 和出組織部長より資料の提示とともに以下の報告がされた。  
・7月2日に開催した令和5年度祝賀会・懇親会の決算報告  
・春日井健康救急フェスティバル2023補助金交付申請をおこなった。  
・検査と健康展をイオン熱田で行う予定

3 広報部

刑部副会長より以下の報告がされた。  
らぼニュース8月号の入稿とPDFデータ受領

ホームページ更新歴

- 6月27日 広報部員 らぼニュース7月号の掲載  
7月3日 第22回抄録集・Vol.74合併号の掲載  
7月6日 一般検査研究班 6月10日（土）基礎講座、のアンケート結果を掲載  
7月8日 新入会者と退会者の更新  
7月8日 県学会HPへ学会長の挨拶文の掲載  
7月11日 一般検査研究班 7月8日（土）基礎講座、のアンケート結果を掲載

4. 各委員会報告

- (1) タスク・シフティング業務啓発事業報告  
刑部副会長より以下の報告がされた。  
7月9日 名古屋医療センター 59名受講

7月30日 藤田医科大学（受付終了） 60名受講  
8月27日 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院（受付終了）  
9月24日 藤田医科大学（受付開始日：7/24）  
11月19日 藤田医科大学  
12月17日 藤田医科大学  
12月17日 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院（八事日赤）  
1月7日 名古屋医療センター  
2月4日 藤田医科大学  
6月30日時点の日臨技受講修了者数 14,798名 愛知県修了者数 1125名（3749名中）。  
タスク・シフティング講習会は2026年3月まで開催

(2) 愛知県臨床検査標準化協議会報告

笹木理事より資料の提示とともに以下の報告がされた。  
・7月3日 2023年度第1回理事会・推進委員会開催した。

(3) 第22回愛知県医学検査学会実行委員会報告

明壁理事より資料の提示とともに以下の報告がされた。  
・7月25日に第14回実行委員会開催した。その中で県学会開催日について実行委員会で日程を決められると良いとの意見が出されたとの報告があった。藤田会長より、定時総会で表彰された会員のお祝いとして祝賀会・懇親会があり、日程が近い方が良いとのことでこれまで定時総会の1-2週間後と決めていたとの説明があり、今後の祝賀会・懇親会の開催方法について検討中であることも報告がされた。

(4) 日臨技および中部圏支部幹事会報告

藤田会長より資料の提示とともに以下の報告がされた。  
・中部圏支部支部内連絡会議報告  
2025年度の中部圏支部医学検査学会は三重県担当で2025年10月または11月に開催予定。  
会場は三重県総合文化センター  
・日臨技理事会報告  
第74回日本医学検査学会：2025年5月10日～11日、大阪国際会議場  
6月豪雨によりテキスト2冊（タスク・シフト/シェアと検体採取）の破損の報告を受けたが、日臨技より発送していただいた。  
2026年度にIFBLS招致に向けて、招致委員会が設置された。⇒招致されると全国学会と抱き合せ開催となり、全国学会開催が秋になる（全国学会の担当候補は北日本支部担当、首都圏支部に変更、日臨技が担当）。  
地域医療介護総合確保基金を今年度も申請可能。積極的に申請を勧める。

### III. 協議事項

1. 第4回理事会の議事録（案）の確認について

柴田庶務部長より第4回理事会の議事録（案）の内容を確認し、修正があれば1週間以内に柴田庶務部長までグループウエアにて通知するよう審議依頼があり、全員一致でこれを承認した。

2. 國際交流事業等助成金申請の承認依頼について

神野学術部長より資料の提示とともに説明がされ、全員一致で承認した。

3. 会議・集会等開催のあり方（第3版）の廃止について

神野学術部長より資料の提示とともに以下の説明がされた。

記載内容が現状と一致していない箇所が多く『会議・集会等開催のあり方』は廃止したらどうかとの提案がされた。WEB開催の手順などは『学術部運用マニュアル』に転記し、今後の感染症大流行の際に備え適宜修正して残しておいたらどうかとの意見があった。学術部で再度検討して

いただくこととして継続審議となった。

4. 一般検査基礎講座を日臨技認定単位取得研修会とすることについて  
神野学術部長より資料の提示とともに説明がされ、全員一致で承認した。

5. DropBox の契約と運用について

柴田庶務部長より資料の提示とともに以下の説明がされ、全員一致で承認した。

ビジネス版への契約変更の検討について

現状は Standard プラン 1 ライセンスであるが、セキュリティ面、容量の面で不安がある。  
当会は非営利機関として割引もあることからビジネス版を契約することとし、最少契約単位  
である 3 ライセンスの契約（全体容量は 5TB）とする。これらの支払いはクレジットカード  
決済とする。

6. 新入会審査

柴田庶務部長より資料の提示とともに以下の説明がされ、全員一致でこれを承認した。

入会 11名、退会 7名

入会者の会員資格（県内施設所属あるいは県内在住）は確認済み。

以上

令和5年 9月6日

議長： 藤田 孝



議事録署名人： 藤田 孝

